

各書店 北欧 ポーランドの本 エッセイ ご担当様

いつもたいへんお世話になっております。11月下旬配本の新刊〈北欧 ポーランドの本〉のご案内です。

何とぞよろしくご注文くださいますようお願いいたします。*すべての取次からご注文が可能です（JRC 経由）

発売 港の人 〒248-0014 神奈川県鎌倉市由比が浜 3-11-49 電話 0467-60-1374 FAX0467-60-1375

11 月下旬発売／ポーランドの魅力を伝える珠玉エッセイ集！

つかだみちこ著（ポーランド文学翻訳家）

シンボルスカの引き出し

ポーランド文化と文学の話

ISBN978-4-89629-340-1 C0095 四六判／並製本／200 頁／定価 1944 円（本体 1800 円＋税）

輝かしいポーランド讃歌！

III 『ポーランド文化と文学の話』は、キュリー夫人、シヨパン、ガリツィア文学祭などを、豊かな知識と体験をもとに語る。

II 『ポーランド三十景』は、著者が留学時代（一九六九〜七五）、実際に見聞いたポーランドの姿を活写する。

I 『シンボルスカ』は、ノーベル賞詩人シンボルスカの詩（遺稿詩集『それで充分』からも収録）と、親交したシンボルスカとのエピソードをつづり、

本書は、情緒細やかにポーランドの魅力を伝える珠玉エッセイ集。

若い頃にポーランドに出会い、愛してやまない著者は、ポーランド文学に造詣が深く、翻訳家として幅広く活躍する。



著者紹介／つかだみちこ
東京都出身。作家、エッセイスト、ポーランド文学翻訳家、日本ペンクラブ会員。
訳書に、ヤロスワフ・イワシキエヴィチ『ノアの夏 シヨパンとジョルジュ・サンド』（未知谷）、『シンボルスカ詩集』（土曜美術出版）、チェスワフ・ミウォシウ『世界 ポエマ・ナイヴネ』（共訳、港の人）ほか。著書に『キュリー夫人の末裔 ポーランドの女たち』（筑摩書房）等。

おもな目次

I シンボルスカ

シンボルスカの詩

掌／こんな人々／懇願／ABC／事件ほか

シンボルスカへの祈り

ヴィスワヴァ・シンボルスカの死を悼む／

引き出しが好き ヴィスワヴァ・シンボル

スカの回顧展ほか

II ポーランド三十景

01 野原とヒナゲシと／02 輝く夏の日は

03 人魚の紋章／04 迷いこんだ花園／

05 レフ・ワレサのこと／06 ポーランド

人の気質／07 国をあげて復活祭を／08

豪華なオペラ劇場／09 文学同盟の人たち

／10 クジャクのように装いほか

III ポーランド文化と文学の話

もう一つの『キュリー夫人伝』／秋のガリ

ツィア文学祭／国境の街 プシエミシルヘ

の旅／新しいポーランド文学の担い手 オ

ルガ・トカルチュク／シヨパンの姉 ルド

ヴィカのこと／ノアン・シヨパン生誕二百

年に寄せて／キュリー夫人の涙／クラクフ

の本屋さんと薔薇の花ほか

ご注文申込書	書店名・帖合	注文数	港の人 電話 0467-60-1374 FAX0467-60-1375
			シンボルスカの引き出し ポーランド文化と文学の話 つかだみちこ著 四六判／並製本／200 頁 定価 1944 円（本体 1800 円＋税）
		冊	ISBN978-4-89629-340-1 C0095 ¥1800E

ご注文は JRC へ FAX 03-3294-2177

*返品条件付き注文扱い